



共通第11号様式

令和2年度 補助事業等実績報告書

令和 3年 4月30日

函館市長 工藤 壽樹 様

函館市若松町33番6号  
社会福祉法人 函館市社会福祉協議会  
会 長 大 槻 寅 男

補助事業等名称 函館市社会福祉協議会運営事業

令和2年4月1日函福地をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、  
令和3年3月31日完了したので関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金63,606,000円
補助金等領収済額	金63,606,000円
補助金等領収未済額	金 0円
補助金等精算額	金63,022,222円
補助金等返戻額	金 583,778円

共通第2号様式（第3条第2項，第13条第1項）

<p>申請者の概要</p>	<p>設立年月日 昭和26年6月28日</p> <p>構成員 理事17名, 評議員20名, 監事3名(令和3年3月31日現在)</p> <p>営む主な事業</p> <p>(1) 社会福祉を目的とする事業に関する調査、企画及び実施</p> <p>(2) 社会福祉を目的とする事業に関する連絡、調査及び協力</p> <p>(3) 保健その他住民福祉を目的とする事業協力</p> <p>(4) その他社会福祉推進上必要な事業</p>
<p>補助事業の内容</p>	<p>令和2年度事業報告及び収支決算書のとおり</p>
<p>補助事業等の実施による効果</p>	<p>○相談支援体制の充実実施</p> <p>・ふれあいのまちづくり事業における、函館市社会福祉総合相談センターを中心とした相談機能が充実</p> <p>○地域福祉活動の各事業実施</p> <p>・地域住民福祉組織における支援体制が確立</p> <p>○応急生活福祉資金貸与事業の実施</p> <p>・低所得者に対し応急資金貸付の相談・貸付による支援体制が確立</p>
<p>備考</p>	

令和2年度 函館市社会福祉協議会補助事業に係る収支決算書(案)

(単位:円)

収入の部 項目	令和2年度当初予算額 A		令和2年度決算額 B		増減 A-B		補助対象経費 主な増減理由
	補助対象経費		補助対象経費		補助対象経費		
法人運営	41,452,000	19,751,000	29,813,775	17,992,472	11,638,225	1,758,528	寄附金収入の減
地域福祉活動事業	80,901,000	52,343,000	73,056,189	50,374,352	7,844,811	1,968,648	会費収入 補助金収入の減
資金貸付事業	16,025,000	6,457,000	43,235,545	6,457,000	△ 27,210,545		
合計	138,378,000	78,551,000	146,105,509	74,823,824	△ 7,727,509	3,727,176	

(単位:円)

支出の部 項目	令和2年度当初予算額 A		令和2年度決算額 B		増減 A-B		補助対象経費 主な増減理由
	補助対象経費		補助対象経費		補助対象経費		
法人運営	43,938,000	40,938,000	24,534,990	24,534,990	19,403,010	16,403,010	人件費(課長1人工分)の減 事務費の減
地域福祉活動事業	87,844,000	69,418,000	82,409,273	67,729,774	5,434,727	1,688,226	地域福祉コーナーダイネーター経費の減 事務費の減
資金貸付事業	16,025,000	6,457,000	42,564,492	6,457,000	△ 26,539,492		
合計	147,807,000	116,813,000	149,508,755	98,721,764	△ 1,701,755	18,091,236	

収支差引	△ 9,429,000	△ 38,262,000	△ 3,403,246	△ 23,897,940
------	-------------	--------------	-------------	--------------

上記のとおり、決算案として理事会に提出することを確約します。  
 令和3年4月30日  
 社会福祉法人函館市社会福祉協議会 会長 大槻 寅男